

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社
ユーザ・センター使用ガイド

2007 年 4 月 1 日

目次

はじめに	3
1. ユーザ・センターに登録する	5
2. ユーザ・センターにログインする	7
3. アカウントを作成する	8
4. 作成したアカウントのリストを表示する	10
5. 製品をアカウントに追加する	12
6. 製品のリストを表示する	14
7. 製品の追加機能を有効にする	16
8. 保守契約の見積もりを計算する	17
9. 製品のライセンスを発行する	19
10. 製品のライセンスをダウンロードする	22
11. 製品のライセンスをアップグレードする	24
12. 製品の IP アドレスを変更する	26
13. 製品のコメントを入力・編集する	28
14. 製品の情報をファイルにエクスポートする	30
15. 製品を別のアカウントに移動する	32
16. アカウントに別のユーザを追加する	33
17. アカウントへの追加を管理者に申請する	36
18. アカウントのプロファイルを変更する	37
19. 自分のプロファイルやパスワードを変更する	39
20. 登録した電子メール・アドレスを変更する	42
21. 各種サービスを利用する	43
22. 問い合わせ先	46

はじめに

平素よりチェック・ポイント製品をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。本書『ユーザ・センター使用ガイド』には、チェック・ポイントのユーザ・センターを使用するために必要な知識や手順が画面写真付きで詳しく説明されています。ユーザ・センターをご利用になる場合は、本書を参照しながら操作することをお勧めします。

チェック・ポイントのユーザ・センターとは

ユーザ・センターは、お客様が購入されたチェック・ポイント製品を効率的に管理するための Web サイトです。お客様はユーザ・センター内にアカウントを作成し、そのアカウントに製品を関連付けて管理します。ユーザ・センターを使用すると、ライセンスの発行、製品 IP アドレスの変更、保守契約の管理などをオンラインで行うことができます。さらに、お客様が保守契約に加入されている場合は、ユーザ・センターを通じてホット・フィックス（HFA）、サービス・パック（SP）、各種ドキュメントなどをダウンロードしたり、ライセンスのバージョンを無償でアップグレードしたりすることもできます。また、ユーザ・センターへの登録時にご希望いただいたお客様には、チェック・ポイントから最新の製品情報やイベント情報などをお届けします。

CES とは

CES（Collaborative Enterprise Support）は、提携サポート・プロバイダである Certified Collaborative Support Provider（略称 CCSP）が提供する日本国内のテクニカル・サポートを、チェック・ポイントが全世界に擁するリソースで大幅に拡張し、最も包括的なサポート・サービスを提供するための保守契約です。CES には以下の 2 種類があります。

- **CES Co-Premium** — Severity-1 障害に CCSP が 30 分以内に対応するほか、SecureKnowledge のアドバンスド・レベルのアクセス権、フィーチャ・アップグレード、バグ・フィックスなどが提供されます。
- **CES Co-Standard** — Severity-1 障害にチェック・ポイントが 30 分以内に直接対応するほか、Fast Path エスカレーション、SecureKnowledge のアドバンスド・レベルのアクセス権、フィーチャ・アップグレード、バグ・フィックスなどが提供されます。

エンタープライズ・サポートとは

エンタープライズ・サポート（EBS）とは、チェック・ポイントが直接お客様に提供する保守契約の一つです。EBS には以下の 2 種類があります。

- **Enterprise Standard Support** — ソフトウェア・サブスクリプションと、弊社営業日（月～金曜日の営業時間中）の技術サポートが含まれています。技術サポートはチェック・ポイントが直接提供します。料金は製品価格の 30% からとなります。
- **Enterprise Premium Support** — ソフトウェア・サブスクリプションと、24 時間 365 日の技術サポートが含まれています。技術サポートはチェック・ポイントが直接提供します。料金は製品価格の 40% からとなります。

注：現在、技術サポートは基本的に英語での提供となります。

お問い合わせ

ユーザ・センターや保守契約についてご不明な点がございましたら、以下の連絡先に電子メールまたは電話でお問い合わせください。

電子メール： usercenter_jp@checkpoint.com（ユーザ・センター全般に関するお問い合わせ）
enterprise_support_jp@checkpoint.com（保守契約に関するお問い合わせ）

電話： 03-5367-2500

受付時間： 月～金曜日、10:00～17:30
土日祝祭日、10月の第1金曜日、年末年始、その他の弊社指定日を除く

1. ユーザ・センターに登録する

ユーザ・センターを利用するには、ユーザ登録する必要があります。

注：通常は、製品を販売したチェック・ポイントのパートナーや代理店が、代理でお客様をユーザ・センターに登録します。登録が完了すると、お客様の電子メール・アドレス宛に、次ページの手順5で説明されている電子メールが送信されます。その場合は、以下の手順1～4の作業を行う必要はありません。

ユーザ・センターにユーザ登録するには、以下の手順に従います。

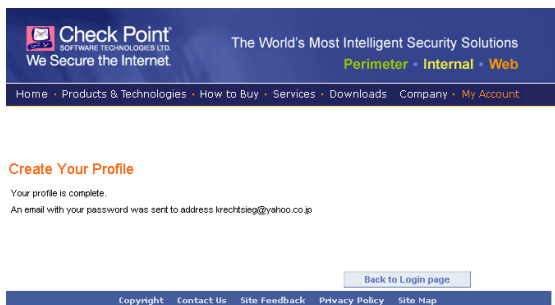
1. Web ブラウザで <https://usercenter.checkpoint.com/usercenter/index.jsp> にアクセスし、ユーザ・センターのログイン画面を表示します。以下の画面が表示されます。

2. ユーザ名とパスワードを入力するボックスの右上にある、[New Customers: Sign up Now!]
というリンクをクリックします。以下の画面が表示されます。

3. ユーザのプロファイルを入力します。

- ・ アスタリスク（*）の付いた項目は必須です。
- ・ 各項目は半角英数字で記入する必要があります。
- ・ 必須の項目が正しく入力されていないと、技術サポートなどのサービスを利用できない場合があります。

- 記入が完了したら、画面右下の「送信」ボタンをクリックします。以下の画面が表示されます。



上記の画面で、右下の「Back to Login page」ボタンをクリックすると、ログイン画面に戻ります。

- 手順 3 で入力した電子メール・アドレス宛に、チェック・ポイントから仮パスワードを記載した電子メールが送信されます。

注：この電子メールは差出人、件名、本文のいずれも英語なので、迷惑メールとして削除してしまわないように注意してください。

通常、電子メールは以下のような文面になっています。

```
From: user_center@checkpoint.com
To: user_center_dev@checkpoint.com, お客様の電子メール・アドレス
Subject: Check Point User Center
-----
This is an email generated by the Check Point User Center

Thank you for joining the Check Point User Center.

Your login name is: お客様の電子メール・アドレス
Your password is: 仮パスワード

Please login again at:
https://usercenter.checkpoint.com/usercenter/portal

Thank you,

Check Point Software Technologies
```

ログイン時には、お客様の電子メール・アドレスをユーザ名に使用し、上記の電子メールに記載されている仮パスワードをパスワードとして使用します。なお、この仮パスワードはログイン後にいつでも変更できます。パスワードなどのプロファイルを変更する手順については、「19. 自分のプロファイルやパスワードを変更する」を参照してください。

2. ユーザ・センターにログインする

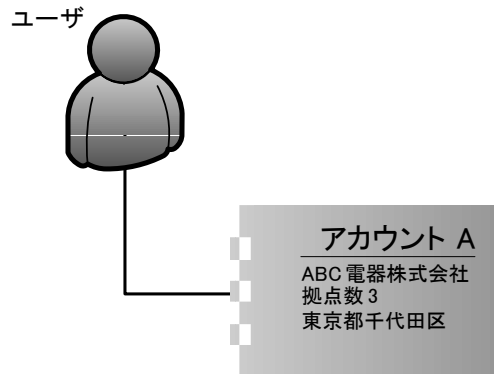
ユーザ・センターにログインするには、以下の手順に従います。

1. 「1. ユーザ・センターに登録する」で入手したユーザ名とパスワードを用意し、ユーザ・センターのログイン画面を表示します。

2. [Username] ボックスにユーザ名を、[Password] ボックスにパスワードをそれぞれ入力し、オレンジ色の [go] ボタンをクリックします。以下のようなユーザ・センターのホーム画面が表示されます。

3. アカウントを作成する

ユーザー・センターへの登録とログインが完了したら、アカウントを作成する必要があります。ユーザー・センターの各種操作は、基本的にアカウント単位で行います。ユーザーとアカウントの関係は下図のようになります。



注：通常は、製品を販売したチェック・ポイントのパートナーや代理店が、お客様のアカウントを代理で作成します。その場合は、お客様自身でアカウントを作成する必要はありません。

アカウントを作成するには、以下の手順に従います。

1. ユーザー・センターにログインした状態で、画面上部にあるメニュー・バーの「アカウント & 製品」をクリックします。以下の画面が表示されます。



2. 画面右上の「アカウントを作成」をクリックします。以下の画面が表示されます。

Check Point
SOFTWARE TECHNOLOGIES LTD.
We Secure the Internet.

The World's Most Intelligent Security Solutions
Perimeter • Internal • Web

ホーム アカウント & 製品 サポート 評価 Pricing Tools プロファイル

アカウント 製品 製品を追加 追加機能の有効化 ユーザ管理 アカウント プロファイル アカウントを作成 アカウントに加入 Get Started

アカウント プロファイル アカウントを作成

アカウント情報

* 会社名
アカウント名

企業情報

拠点群
* 業種
* 企業規模
企業Webサイト
* 住所1
住所2
* 郵便番号
* 国名
* 電話番号

送信 キャンセル

* - 入力必須項目
製品の入っていないアカウントは2ヶ月間アクセスがなければ自動的に削除されます。

Copyright Contact Us Site Feedback Privacy Policy Site Map

3. 会社名や住所など、必要な情報を入力します。
- ・ アスタリスク（*）の付いた項目は必須です。
 - ・ 各項目は半角英数字で記入する必要があります。
4. 「送信」ボタンをクリックすると、登録を確認する以下の画面が表示されます。

Check Point
SOFTWARE TECHNOLOGIES LTD.
We Secure the Internet.

The World's Most Intelligent Security Solutions
Perimeter • Internal • Web

ホーム アカウント & 製品 サポート 評価 Pricing Tools プロファイル

アカウント 製品 製品を追加 追加機能の有効化 ユーザ管理 アカウント プロファイル アカウントを作成 アカウントに加入 Get Started

あなたのアカウントが作成されました。
To add your ProductEvaluation to the account, go to the **製品を追加** sub tab.

アカウント プロファイル 閲覧

アカウント情報

アカウントID: 0006132946
会社名: Check Point Japan
アカウント名: CPU

企業情報

拠点群: 11-100
業種: Software vendor
企業規模: 10,001 - 50000
企業Webサイト: http://www.checkpoint.co.jp
住所1: 5-6-1 Shinjuku
住所2: Shinjuku
郵便番号: 160-0022
国名: Japan
電話番号: 03-5367-2500

30日間無料の評価
以下を評価: SmartDefense Service

InterSpec のデモ
以下の保護方法: 内蔵ネットワーク

新機能
Designate your 主要連絡先

エンドポイントセキュリティ
以下の詳細情報: Integrity と関連製品

EDS (エンタープライズサポート)
Get your 登録も取り

Copyright Contact Us Site Feedback Privacy Policy Site Map

さらに別のアカウントを作成する場合は、手順2～3を繰り返します。

4. 作成したアカウントのリストを表示する

会社、組織、部門などのアカウントを作成したら、それらのリストを表示できます。作成したアカウントのリストを表示するには、以下の手順に従います。

1. ユーザ・センターにログインした状態で、画面上部にあるメニュー・バーの「アカウント & 製品」をクリックします。通常は以下の「アカウント一覧」画面が表示されますが、表示されない場合はメニュー・バーの「アカウント」をクリックします。



2. デフォルトでは、製品を追加していないアカウントは表示しない設定になっています。製品を追加していないアカウントも表示したい場合は、「製品のあるアカウントのみ閲覧」チェック・ボックスをオフにします。すべてのアカウントが表示され、画面が以下のようになります。



3. この画面から、アカウントの名前、ID、ログインしたユーザのアクセス権、登録したソフトウェア製品の数、保守契約の有無などを確認できます。

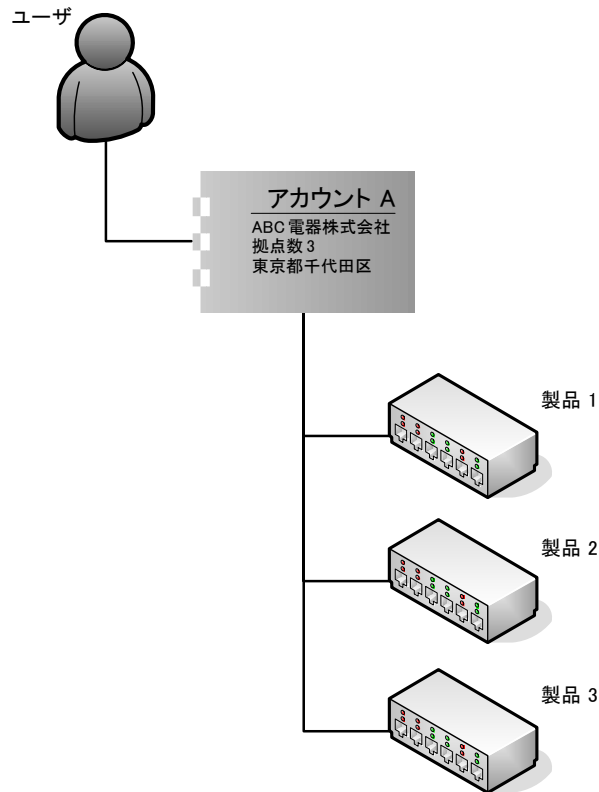
リストの各列の意味は以下のとおりです。

- **[会社名]** — 「3. アカウントを作成する」の手順 3 で入力した会社名です。
- **[アカウント名]** — 「3. アカウントを作成する」の手順 3 で入力したアカウント名です。
- **[アカウント ID]** — このアカウントの ID 番号です。この番号は、他のユーザにアクセス権を与える際など、さまざまな場面で必要になります。
- **[権限]** — このアカウントに対する自分の権限です。詳細については「16. アカウントに別のユーザを追加する」を参照してください。

- **[ソフトウェア製品数]** — このアカウントに追加した製品の数です。
- **[Enterprise 契約]** — このアカウントが保守契約に加入済みかどうかを示します。保守契約に加入済みの場合は、ここに次回の契約更新日が表示されます。保守契約に未加入の場合は、ここに「今すぐ加入」というリンクが表示されます。このリンクをクリックすると「サポート見積ツール」画面が表示されます。詳細については「8. 保守契約の見積もりを計算する」を参照してください。なお、保守契約に加入済みのアカウントでも、契約の更新日が1か月以内に迫ると「今すぐ加入」リンクが表示されます。

5. 製品をアカウントに追加する

購入したチェック・ポイント製品をユーザ・センターで管理するには、その製品をアカウントに追加する必要があります。ユーザ、アカウント、および製品の関係は下図のようになります。



注：通常は、製品を販売したチェック・ポイントのパートナーや代理店が、お客様のアカウントに代理で製品を追加し、必要な情報をお客様にお知らせします。その場合は、お客様自身がアカウントに製品を追加する必要はありません。

製品をアカウントに追加するには、以下の手順に従います。

1. ユーザ・センターにログインした状態で、画面上部にあるメニュー・バーの「アカウント & 製品」をクリックし、「製品を追加」をクリックします。以下の画面が表示されます。「アカウントを選択してください」というエラー・メッセージが表示された場合は、画面右上の「Account」ドロップダウン・リストから、製品を追加するアカウントを選択します。



2. [CK/MAC アドレス / サービス タグ ナンバー (STN) を入力] をクリックし、右側のボックスに製品の CK (Certificate Key)、MAC アドレス、または STN (サービス・タグ・ナンバー) を入力します。

- ソフトウェア製品の場合は CK を入力します。通常、CK は製品を購入した弊社パートナーまたは代理店から発行されます。
- VPN-1 Edge の場合は、製品の MAC アドレスを入力します。
- InterSpec および Connectra の場合は、製品の STN を入力します。ただし、Connectra のソフトウェア版は CK となります。

一度に複数の製品を追加することもできます。そのためには [もっと ...] ボタンをクリックします。以下の画面が表示されるので、各ボックスに製品の CK、MAC アドレス、または STN を入力します。

The screenshot shows the 'Add Purchased Products - More Products' page in the Check Point User Center. The page has a dark blue header with the Check Point logo and navigation links. The main content area has a light blue background. On the left is a sidebar with navigation links. The main area contains a form titled 'Add Purchased Products - More Products' with a sub-header 'Enter Certificate Key / MAC Address / Service Tag Number (STN), e.g. FFC433434852 / 00101A:11-A2:0A / 49H569'. The form consists of a table with 4 columns and 4 rows of input fields. Below the table are '送信' (Send) and 'キャンセル' (Cancel) buttons. The right sidebar contains promotional content for various Check Point products.

3. 情報の入力が完了したら [送信] ボタンをクリックして製品の追加を完了します。

6. 製品のリストを表示する

製品のリストを表示するには、以下の手順に従います。

1. ユーザ・センターにログインした状態で、画面上部にあるメニュー・バーの「アカウント & 製品」をクリックし、「製品」をクリックします。「アカウントを選択してください」というエラー・メッセージが表示された場合は、画面右上の「Account」ドロップダウン・リストから、製品を追加するアカウントを選択します。

以下のような画面が表示されます。

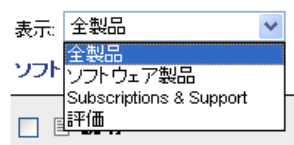


アカウントが保守契約に加入済みの場合は、以下のように保守契約の種別と更新日が表示されます。

サポート プログラム: Enterprise Software Subscription
EBS更新日: 01 10 2006

この例の「EBS更新日」に表示されている「01 10 2006」は、2006年10月1日を意味しています。

2. この画面を表示した直後は、「ソフトウェア製品」リスト、「Subscriptions & Support」リスト、および「評価」リストがすべて表示された状態になっています。特定のリストだけを表示したい場合は、リスト左上の「表示」ドロップダウン・リストからリスト名を選択します。



各リストには以下のものが表示されます。

- **「全製品」リスト** — 「ソフトウェア製品」リスト、「Subscriptions & Support」リスト、および「評価」リストが表示されます。
- **「ソフトウェア製品」リスト** — アカウントに追加した製品が表示されます。
- **「Subscriptions & Support」リスト** — アカウントに追加したサブスクリプション・サービスおよびサポート契約が表示されます。
- **「評価」リスト** — アカウントに追加した評価ライセンスが表示されます。

3. リストで製品名をクリックすると、以下のように製品の詳細情報が表示されます（実際に表示される情報やボタンなどは製品によって異なる場合があります）。



このページでは、下部に表示されるボタンをクリックし、製品に関する各種手続きを行うことができます。各ボタンの機能は以下のとおりです（製品の種類や状態によっては一部のボタンが表示されない場合があります）。

- ・ サポートの日付を更新

日本国内では使用しません。

- **License**

製品のライセンスを発行またはアップグレードできます。また、ここから製品の IP アドレスを変更できます。詳細については「9. 製品のライセンスを発行する」、「11. 製品のライセンスをアップグレードする」、「12. 製品の IP アドレスを変更する」を参照してください。

- ・ ライセンス取得

発行したライセンスをダウンロードできます。詳細については「9. 製品のライセンスを発行する」を参照してください。

- 情報を編集

製品のコメントを編集できます。詳細については「13. 製品のコメントを入力・編集する」を参照してください。

- ・ 別アカウントへ移動

日本国内では使用しません。

- **Back to Products**

製品のリストに戻ります。

7. 製品の追加機能を有効にする

製品の追加機能を有効にするには、以下の手順に従います。

1. ユーザ・センターにログインした状態で、画面上部にあるメニュー・バーの「アカウント & 製品」をクリックし、「追加機能の有効化」をクリックします。「アカウントを選択してください」というエラー・メッセージが表示された場合は、画面右上の「Account」ドロップダウン・リストから、目的の製品が追加されているアカウントを選択します。

以下のような画面が表示されます。



2. この画面から、IPv6 のライセンスを無料で製品に追加（有効化）できます。

注： IPv6 を追加するには、VPN-1 または FireWall-1 のゲートウェイが 1 つ以上アカウントに追加されている必要があります。

3. 有効にする製品をクリックし、リスト右上の「有効化」リンクをクリックします。有効化が完了すると、以下のような画面が表示されます。



8. 保守契約の見積もりを計算する

重要：この画面で作成した見積もりは、実際にパートナーや代理店から提供される見積もりと金額や内容が異なる場合がありますので、保守契約の見積もりをご用命の際には、必ず製品を購入したパートナーや代理店にお問い合わせください。

チェック・ポイントの保守契約には、CES とエンタープライズ・サポートの 2 種類があります。

CES とは

チェック・ポイントの Collaborative Enterprise Support（略称 CES）は、提携サポート・プロバイダである Certified Collaborative Support Provider（略称 CCSP）が提供する日本国内のテクニカル・サポートを、チェック・ポイントが全世界に擁するリソースで大幅に拡張し、最も包括的なサポート・サービスを提供するためのプログラムです。

お客様のニーズに応えるため、CES では「Co-Standard」および「Co-Premium」という 2 つのプログラム・レベルを設定しています。両プログラム・レベルの主な違いは下表のとおりです。

サービス	Co-Standard	Co-Premium
Fast Path エスカレーション	×	○
Severity-1 障害への対応	CCSP が 30 分以内に対応	チェック・ポイントが 30 分以内に直接対応
CCSP に対する チェック・ポイントのサポート	24 時間 × 365 日	
SecureKnowledge アクセス権	アドバンスド・レベル	
フィーチャ・アップグレード バグ・フィックス	○	

CES の詳細については『Collaborative Enterprise Support お客様向け FAQ』を参照してください。この FAQ は以下の Web サイトから PDF 形式でダウンロードできます。

<http://www.checkpoint.co.jp/service/techsupport/programs/ces/index.html>

エンタープライズ・サポートとは

エンタープライズ・サポート（EBS）とは、チェック・ポイントが直接お客様に提供する保守契約の一つです。EBS には以下の 2 種類があります。

- **Enterprise Standard Support** — ソフトウェア・サブスクリプションと、弊社営業日（月～金曜日の営業時間中）の技術サポートが含まれています。技術サポートはチェック・ポイントが直接提供します。料金は製品価格の 30% からとなります。
- **Enterprise Premium Support** — ソフトウェア・サブスクリプションと、24 時間 365 日の技術サポートが含まれています。技術サポートはチェック・ポイントが直接提供します。料金は製品価格の 40% からとなります。

9. 製品のライセンスを発行する

製品のライセンスを発行するには、以下の手順に従います。

1. ユーザ・センターにログインした状態で、画面上部にあるメニュー・バーの「アカウント & 製品」をクリックし、「製品」をクリックします。「アカウントを選択してください」というエラー・メッセージが表示された場合は、画面右上の「Account」ドロップダウン・リストから、目的の製品が追加されているアカウントを選択します。

以下のような画面が表示されます。

製品リスト
一つ、または複数の製品を選択し、アクションを選択してください

サポート プログラム Ac Enterprise Software Subscription
EBS更新日: 01 10 2006

表示: 全製品 並び替え: 説明

ソフトウェア製品:

説明	CK/デバイス番号	購入日	License Ver.	コメント	サブスクリプションおよびサポート
1 CPS-INT-100 Check Point Integrity Desktop for 100 Users	1620	20-12-2004			License 編集 その他... All Subscriptions
2 CPS-EPS-100 Check Point Integrity endpoint suite for 100 Users	99AD	06-12-2005			License 編集 その他... All Subscriptions
3 CPS-IM-ADD-100-NO Integrity M Security when bundled with Agent or Flex 100 OS21		20-12-2004			License 編集 その他... All Subscriptions
4 CPS-INT-100 Check Point Integrity for 100 Users	1F90	20-12-2004			License 編集 その他... All Subscriptions

2. ライセンスを発行したい製品の名前をクリックします。以下のような画面が表示されます。

製品情報

製品の特徴	製品名	CPFR-MUL-M-C10-NG	詳細
製品ライセンス	最新ライセンス生成日	09-6-2006	サブスクリプションあり
ゲートウェイバージョン	192	NO	09-JUL-2006
Subscription and Support	Software Subs.	No Subscription for this product	
	Antivirus Subs.	No Antivirus Subscription for this product	
	SmartDefense Subs.	No SmartDefense Subscription for this product	
	Support	No Support for this product	
発注内容	SO番号	0018	購入日 08-2-2005

Back To Products | サポートの日付を更新 | License | ライセンス取得 | 情報を編集 | 別アカウントへ移

Note: Roll-over the buttons with your mouse to view Tool-tips.

- 画面の下部にある水色の [License] ボタンをクリックします。以下のような画面が表示されます。

- [Type of License (Central/Local)] ドロップダウン・リストから、以下のいずれかを選択します。

- **Central** — 「Central」という種類のライセンスが発行されます。Central ライセンスは管理サーバの IP アドレスに関連付けられます。Central ライセンスは SmartUpdate を使用してダウンロードし、実施モジュールにインストールします。

重要： 通常はこちらを選択し、Central ライセンスを発行することを強くお勧めします。Central ライセンスには以下の利点があります。

- 管理サーバの IP アドレス 1 つですべてのライセンスを発行できます。
- マシンの IP アドレスを変更した場合も、実施モジュールのライセンスをそのまま使用できます。
- マシン間で実施モジュールのライセンスをそのまま移動できます。

- **Local** — 「Local」という種類のライセンスが発行されます。Local ライセンスは、ライセンスのインストール先マシンの IP アドレスに関連付けられます。Local ライセンスは、インストール先マシンの IP アドレスを管理する実施モジュールまたは管理サーバによってダウンロードします。Local ライセンスには以下の 2 種類があります。

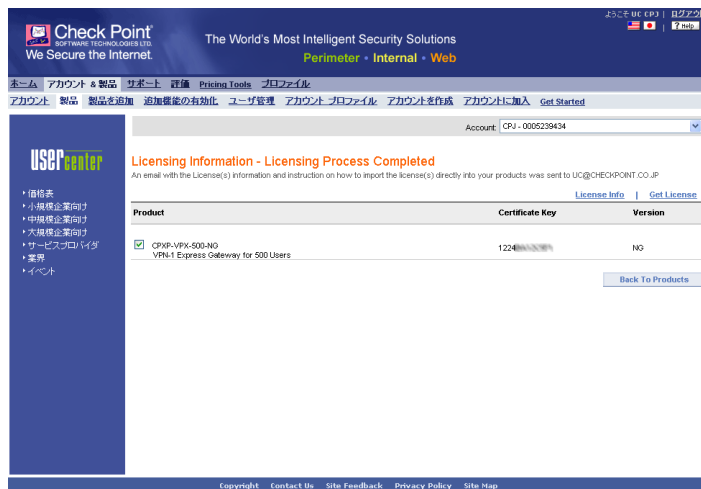
- **NG Local** — SmartUpdate を使用して、ライセンス・リポジトリにインポートまたはインストールしたり、ライセンス・リポジトリから削除したりできます。
- **4.1 Local** — SmartUpdate を使用して、ライセンス・リポジトリにインポートまたはインストールできますが、削除することはできません。

- [Software Version] ドロップダウン・リストから、発行するライセンスのバージョンを選択します。

- [Select IP Address] ドロップダウン・リストから、ライセンスを発行するマシンの IP アドレスを選択します。このリストには、過去にユーザー・センターに入力したことがある IP アドレスが表示されます。または、[Or Enter a new one] ボックスに IP アドレスを直接入力することもできます。

- 続けて、ハードウェアのブランド名、プラットフォームの種類、オペレーティング・システムの種類を選択し、必要に応じてコメントを入力します。アスタリスク (*) の付いた項目は必須です。

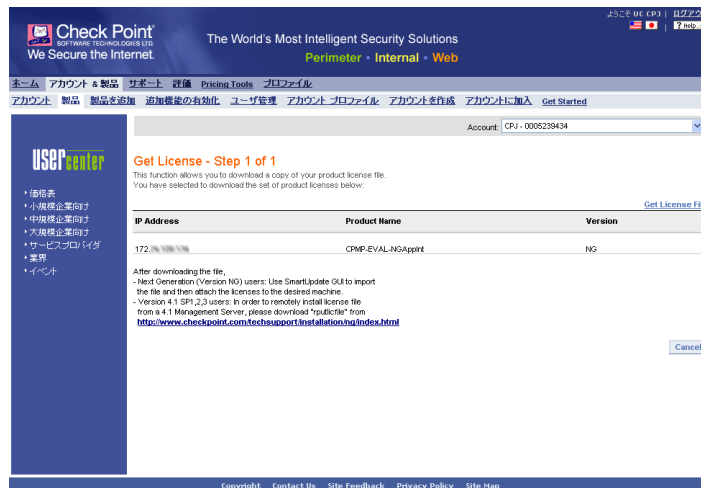
8. [Activate] ボタンをクリックすると、ライセンスが発行され、以下のような確認画面が表示されます。



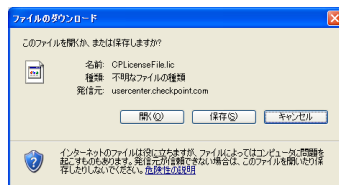
製品名の右側に **Certificate Key** とライセンスのバージョンが表示されます。同時に、このアカウントの電子メール・アドレス宛に、ライセンス・ファイルを添付した電子メールが送信されます。

9. 発行したライセンスは、**SmartUpdate** の GUI またはコマンドラインを使用してインストールします。具体的な手順については、製品マニュアル『**SmartCenter**』を参照してください。

- 画面の下部にある水色の「ライセンス取得」ボタンをクリックします。以下のような画面が表示されます。



- リスト右上の「Get License File」をクリックします。「ファイルのダウンロード」ダイアログ・ボックスが開くので、任意の場所にライセンス・ファイルをダウンロードします。



- ダウンロードしたライセンスは、SmartUpdate の GUI またはコマンドラインを使用してインストールします。具体的な手順については、製品マニュアル『SmartCenter』を参照してください。

- 

The World's Most Intelligent Security Solutions

Perimeter • Internal • Web

ホーム

アカウント & 製品

サポート

評価

Pricing Tools

プロファイル

アカウント

製品

製品を追加

追加機能の有効化

ユーザ管理

アカウント

プロファイル

アカウントを作成

アカウントに加入

Get Started

Account

CPU-1005239434



License Information - Step 1 of 1

This function allows you to change the configuration of your licensed product, by generating a new license. For License Instructions click [here](#)

- ・ 価格表
- ・ 小規模企業向け
- ・ 中規模企業向け
- ・ 大規模企業向け
- ・ サーバースプロイダ
- ・ 業界
- ・ イベント

Product

CMPM-IPV6-1-NG

Certificate Key

IPV6 capability
GADP 

License Information

IP Address

45 

Software Version

-----Select----- 

* Select P Address

-----P Address----- 

Or Enter a new one

-----Select----- 

-----Not entered----- 

-----Select----- 

-----Select----- 

* Hardware Brand Name

-----Select----- 

Other

-----Select----- 

* Hardware Platform

-----Select----- 

* Operating System

-----Select----- 

Short Comment (max. 15 characters)

Long Comment (max. 150 characters)

WARNING: A Check Point license may only be used on one designated machine. In the event you are required to move a license to a new machine, you must remove the previous license from the original machine immediately.

Change

Cancel

* - Required Fields

[Copyright](#)
[Contact Us](#)
[Site Feedback](#)
[Privacy Policy](#)
[Site Map](#)

4. **[Software Version]** ドロップダウン・リストから、アップグレード後のバージョンを選択します（この場合は「NGX」）。**[Select IP Address]** ドロップダウン・リストから、製品の IP アドレスを選択します。IP アドレスを変更しない場合は、従来の IP アドレスを選択します。その他のドロップダウン・リストやコメントを、必要に応じて変更します。
5. **[Change]** ボタンをクリックします。変更が処理され、以下のような画面が表示されます。



Check Point
Software | Hardware | Services
We Secure the Internet.

The World's Most Intelligent Security Solutions

Perimeter • Internal • Web

[ホーム](#)
[アカウント](#)
[製品](#)
[サポート](#)
[評価](#)
[Pricing Tools](#)
[プロフィール](#)

[アカウント](#)
[製品](#)
[製品を追加](#)
[追加機能の有効化](#)
[ユーザ管理](#)
[アカウント プロファイル](#)
[アカウント名作成](#)
[アカウントに加入](#)
[Get Started](#)

Account: CPU-1005239434

USERcenter

- ・価格表
- ・小規模企業向け
- ・中規模企業向け
- ・大規模企業向け
- ・サービスプロバイダ
- ・業界
- ・イベント

Licensing Information - Licensing Process Completed

An email with the License(s) information and instruction on how to import the license(s) directly into your products was sent to UC@CHECKPOINT.CO.JP

[License Info](#) | [Get License](#)

Product	Certificate Key	Version
☒ CMP-IPv6-1-NO IPv6 capability	8AB1	NGX

[Back To Products](#)

リスト右端の「Version」列が、目的のバージョンに変更されていることを確認します（この場合は「NGX」）。

6. 念のため、[Back To Products] ボタンをクリックし、製品のリストに戻ってバージョンが正しく変更されているかどうかを確認します。

[10](#)
[CPMP-IPv6-1-NG](#)
[編集](#)
[ライセンス取得](#)
[その他...](#)

7. ライセンスのアップグレードが完了すると、このアカウントの電子メール・アドレス宛に、新しいライセンス・ファイルが添付された電子メールが送信されます。

12. 製品の IP アドレスを変更する

製品をアカウントに追加する際に指定した IP アドレスは、後から変更できます。製品の IP アドレスを変更するには、以下の手順に従います。

1. ユーザ・センターにログインした状態で、画面上部にあるメニュー・バーの「アカウント & 製品」をクリックし、「製品」をクリックします。「アカウントを選択してください」というエラー・メッセージが表示された場合は、画面右上の「Account」ドロップダウン・リストから、目的の製品が追加されているアカウントを選択します。

以下のような画面が表示されます。



2. IP アドレスを変更する製品の名前をクリックします。以下のような画面が表示されます。



3. 画面の下部にある水色の「License」ボタンをクリックします。以下のような画面が表示されます。

4. この画面は、基本的にはライセンスを発行する際の画面とほぼ同じです。これはライセンスが、指定された IP アドレスに関連付けられており、IP アドレスの変更にはライセンスの再発行に相当する処理が必要なためです。画面の詳しい操作については、「9. 製品のライセンスを発行する」を参照してください。
5. 各項目を選択または入力し「Change」ボタンをクリックすると、IP アドレスが変更され、新しいライセンスが発行されます。同時に、このアカウントの電子メール・アドレス宛に、新しいライセンス・ファイルが添付された電子メールが送信されます。

重要：ユーザ・センターでは、製品の IP アドレスを 5 回まで変更できます。6 回目の変更を行うとエラー・メッセージが表示されます。6 回目以降の変更を行いたい場合は、usercenter_jp@checkpoint.com に以下の情報をお送りください。

- IP アドレスを変更しようとした製品の Certificate Key
- 現在の IP アドレス
- 新しい IP アドレス
- 今回 IP アドレスを変更する理由
- 前回 IP アドレスを変更した理由

内容を検証のうえ、アカウント・サービスより新しい IP アドレスで発行したライセンスをお送りします。

13. 製品のコメントを入力・編集する

アカウントに追加した製品は、コメント欄に任意のコメントを入力できます。製品のコメントを入力したり、入力済みのコメントを編集したりするには、以下の手順に従います。

1. ユーザ・センターにログインした状態で、画面上部にあるメニュー・バーの「アカウント & 製品」をクリックし、「製品」をクリックします。「アカウントを選択してください」というエラー・メッセージが表示された場合は、画面右上の「Account」ドロップダウン・リストから、目的の製品が追加されているアカウントを選択します。

以下のような画面が表示されます。

製品リスト

1つ、または複数の製品を選択し、アクションを選択してください

サポート プログラム Enterprise Software Subscription
EBS更新日: 01 10 2008

表示: 全製品 並び替え: 説明

ソフトウェア製品: License | 情報を編集 | ライセンス取得 | 別アカウントへ移動

☐	説明	CK/デバイス番号	購入日	License Ver.	コメント	サブスクリプションおよびサポート
☐	1 CPS-INT-100 Check Point Integrity Desktop for 100 Users	1620	20-12-2004			ライセンス 編集 その All Subscriptions
☐	2 CPS-EPS-100 Check Point Integrity endpoint Suite for 100 Users	99AD	06-12-2005			ライセンス 編集 その All Subscriptions
☐	3 CPS-IM-SEC-100-NG Integrity M Security when bundled with Agent or Flex 100 OS21		20-12-2004			ライセンス 編集 その All Subscriptions
☐	4 CPS-INT-100 Check Point Integrity for 100 Users	1F90	20-12-2004			ライセンス 編集 その All Subscriptions

2. コメントを入力または編集したい製品の名前をクリックします。以下のような画面が表示されます。

製品情報

製品の特徴

製品名: CPFR-3MLM-C10-NG
バージョン: 0962

製品ライセンス

製品名	最新ライセンス生成日	バージョン	終了日
ゲートウェイ	09-6-2006	192	09-JUL-2006

Subscription and Support

Software Subs.: No Subscription for this product
Antivirus Subs.: No Antivirus Subscription for this product
SmartDefense Subs.: No SMRD Subscription for this product
Support: No Support for this product

登録内容

SO番号: 0010
購入日: 08-2-2005

Back To Products | サポートの日付を更新 | License | ライセンス取得 | 情報を編集 | 別アカウントへ移動

Note: Roll-over the buttons with your mouse to view Tool-Tips.

- 画面の下部にある水色の「情報を編集」ボタンをクリックします。以下のような画面が表示されます。

- 「Short Comment」ボックスと「Long Comment」ボックスに任意のコメントを入力します。
 - コメントには半角英数字のみ使用できます。
 - 「Short Comment」ボックスは最大 15 文字、「Long Comment」ボックスは最大 130 文字入力できます。
- 「Update」ボタンをクリックします。以下のような画面が表示されます。

- 「Back to Products」ボタンをクリックすると、製品のリストに戻ります。以下のように、製品の行に入力したコメントが表示されます。

The World's Most Intelligent Security Solutions										License Upgrade 編集 ライセンス取得 その他...	
of VPN-1 Gateways											
☐	23	CPFR-MLM-C10-NG									
		Multi Customer Log Module for 10 customers	D962	08-2-2005	NG	192.168.1.1	MIS Dept. Log module for MIS department.	今すぐ加入		All Subscriptions	
☐	24	CPFR-MLM-C10-NG								有効化	編集 その他

14. 製品の情報をファイルにエクスポートする

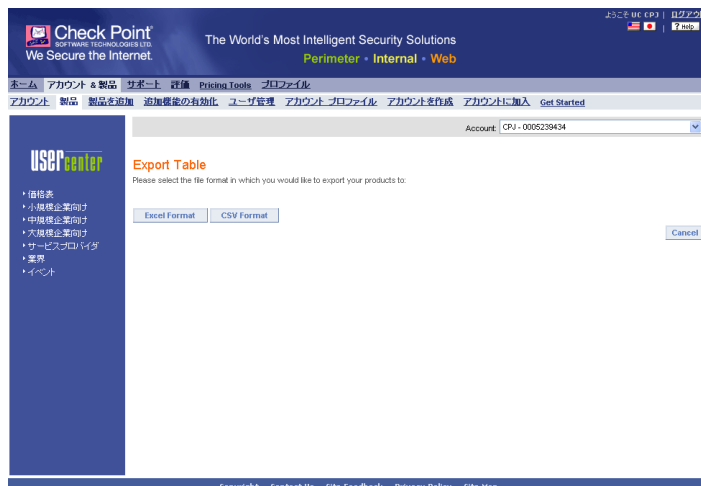
製品のリストから参照できる情報は、Excel ファイルまたは CSV ファイルにエクスポートできます。製品の情報をファイルにエクスポートするには、以下の手順に従います。

1. ユーザ・センターにログインした状態で、画面上部にあるメニュー・バーの「アカウント & 製品」をクリックし、「製品」をクリックします。「アカウントを選択してください」というエラー・メッセージが表示された場合は、画面右上の「Account」ドロップダウン・リストから、目的の製品が追加されているアカウントを選択します。

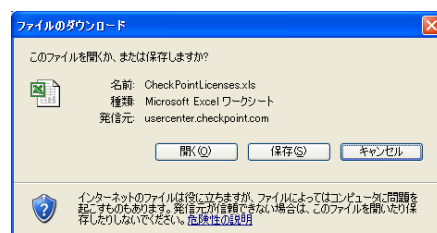
以下のような画面が表示されます。



2. 情報をエクスポートする製品のチェック・ボックスをオンにして、リスト右下の「表をエクスポート」をクリックします。以下の画面が表示されます。



3. 情報を Excel 形式でエクスポートするには「Excel Format」ボタンを、CSV 形式でエクスポートするには「CSV Format」ボタンをクリックします。「ファイルのダウンロード」ダイアログ・ボックスが開きます。



4. ファイルを任意の場所に保存します。

以下は Excel ファイルにエクスポートした場合の例です。

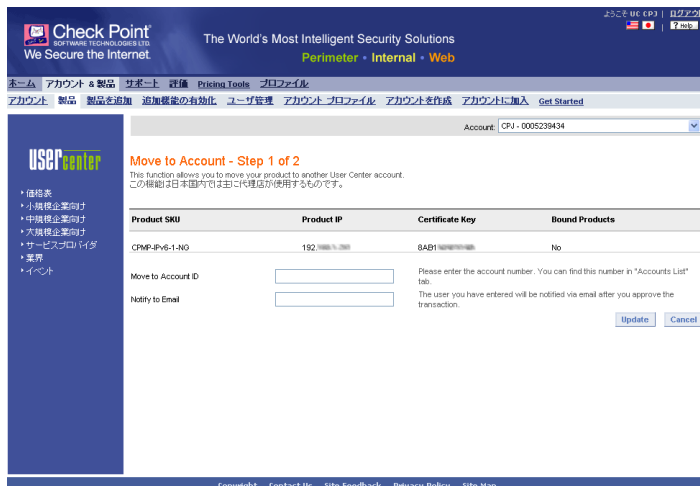
	A	B	C	D	
1	Product	Description	Certificate Key	Product Version	Lic
2	CPIS-IDT-100	Check Point Integrity Desktop for 100 Users	16XXXXXXXXXX	NA	
3	CPIS-IEPS-100	Check Point Integrity endpoint suite for 100 Users	99XXXXXXXXXX	NG	
4	CPIS-IIM-Add-100-NG	Integrity IM Security when bundled with Agent or Flex 100 users	C6XXXXXXXXXX	NG	

ヒント： 上記の手順 2 で複数の製品のチェック・ボックスをオンにすると、それら製品の情報を 1 つのファイルにまとめてエクスポートできます。

15. 製品を別のアカウントに移動する

アカウントに追加した製品は、後から必要に応じて別のアカウントに移動できますが、その処理は製品を販売したチェック・ポイントのパートナーや代理店が行います。ユーザ・センターには、製品を別のアカウントに移動する機能が用意されていますが、これはパートナーや代理店が使用するための機能です。

アカウントに追加した製品を別のアカウントに移動する際には、保守料金などの一時金が発生する可能性があるため、お客様自身で操作を行わずに、必ず製品を購入したパートナーまたは代理店にお問い合わせください。



Check Point
The World's Most Intelligent Security Solutions
Perimeter • Internal • Web

23:04 06/10/2017 ログイン

ホーム アカウント & 製品 サポート 評価 Pricing Tools プロファイル

アカウント 製品 製品を追加 追加機能の有効化 ユーザ管理 アカウント プロファイル アカウントを作成 アカウントに加入 Get Started

Account: CPJ-0005239434

Move to Account - Step 1 of 2

This function allows you to move your product to another User Center account.
この機能は、本画面でも追加した製品が移動するものです。

Product SKU	Product ID	Certificate Key	Bound Products
CPMP-IPV6-1-NG	192.168.1.100	8AB1	No

Move to Account ID:

Notify to Email:

Please enter the account number. You can find this number in "Accounts List" tab.

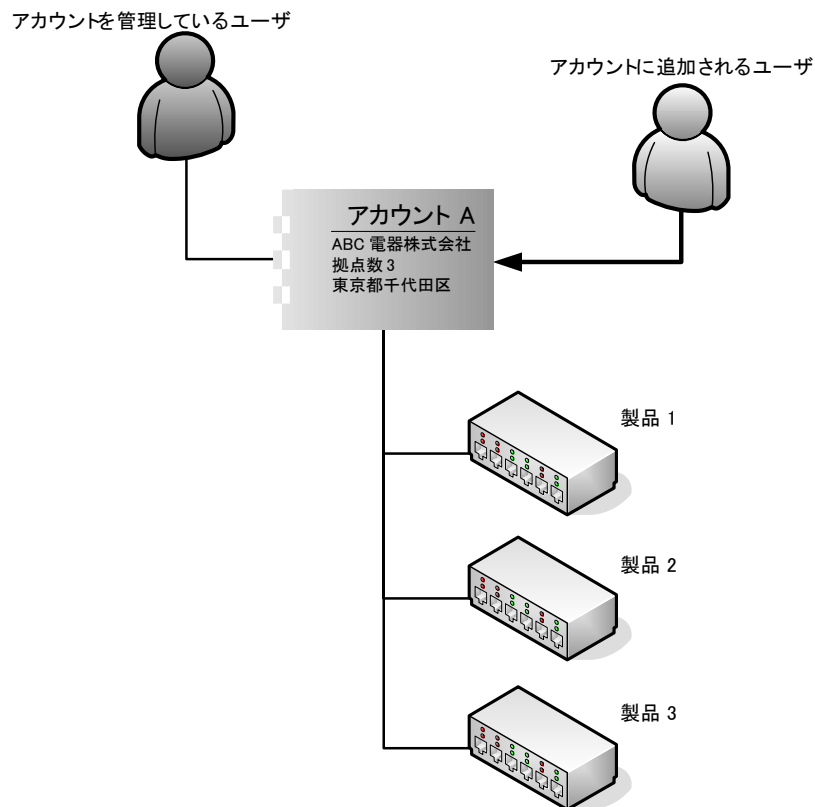
The user you have entered will be notified via email after you approve the transaction.

Copyright Contact Us Site Feedback Privacy Policy Site Map

16. アカウントに別のユーザを追加する

ユーザ・センターのアカウントには、必要に応じて別のユーザを追加したうえで、そのユーザに特定の権限を与えることができます。アカウントに追加されたユーザは、与えられた権限に応じて、ユーザ・センターにおける特定の操作が許可されます。この機能は、たとえば自分の部下や同僚などをユーザとして追加し、特定の操作や作業を代理で行わせる場合などに便利です。

アカウントに別のユーザを追加する場合、アカウントを管理しているユーザ、アカウント、追加されるユーザの関係は下図のようになります。



注：ユーザ・センターに未登録の人物をユーザとして追加することはできません。未登録の人物をユーザとして追加したい場合は、以下の手順に従う前に、「1. ユーザ・センターに登録する」の手順に従って、その人物をユーザ・センターに登録しておく必要があります。

アカウントに別のユーザを追加するには、以下の手順に従います。

1. ユーザ・センターにログインした状態で、画面上部にあるメニュー・バーの「アカウント & 製品」をクリックし、「ユーザ管理」をクリックします。「アカウントを選択してください」というエラー・メッセージが表示された場合は、画面右上の「Account」ドロップダウン・リストから、目的の製品が追加されているアカウントを選択します。

以下のような画面が表示されます。



ユーザを一人も追加していない場合は、このようにアカウントの作成者だけが「管理者」として表示されます。

2. リスト上部の「ユーザを追加」をクリックします。以下の画面が表示されます。



3. 画面の各項目を入力または選択します。各項目の意味は以下のとおりです。

- **電子メール・アドレス** — 追加するユーザの電子メール・アドレスを入力します。
- **権限**
 - **アカウント管理者** — このアカウントに関するすべての操作を行うことができます。
 - **ライセンスを生成** — アカウント管理者とほぼ同じ操作が可能ですが、ユーザの追加と削除は行えません。
 - **閲覧のみアクセス** — このアカウントの情報の閲覧のみが許可されます。変更や追加などは一切行うことができません。

- **サポート担当ユーザ** — このチェック・ボックスをオンにすると、技術サポートへの問い合わせを行う権限がこのユーザに与えられます。技術サポートを利用するには、このアカウントが EBS の Standard または Premium、あるいは CES の Co-Premium に加入している必要があります (CES の Co-Premium では Severity-1 障害に限り利用できます)。
 - **主要連絡先** — 日本国内では使用しません。
4. 各項目の入力や選択が完了したら [送信] ボタンをクリックします。ユーザが追加され、リストに表示されるようになります。また、ユーザの電子メール・アドレス宛に、ユーザ・センターのアカウントに追加されたことを通知する電子メールが送信されます。

アカウントからユーザを削除する場合：

1. 上記の手順 1 に従ってユーザのリストを表示します。
2. 削除するユーザのチェック・ボックスをオンにして、リスト上部の [ユーザを削除] をクリックします。
3. 本当に削除するかどうかを確認するダイアログ・ボックスが開くので、[Yes] ボタンをクリックします。
4. ユーザが削除され、ユーザの電子メール・アドレス宛に、ユーザ・センターのアカウントから削除されたことを通知する電子メールが送信されます。

17. アカウントへの追加を管理者に申請する

アカウントへのユーザ追加は、ユーザ側から管理者に対して申請することもできます。アカウントへの追加を管理者に申請するには、以下の手順に従います。

注：アカウントへの追加を申請するには、そのアカウントを管理するユーザ（管理者）の電子メール・アドレスと、アカウントの ID が必要です。

1. ユーザ・センターにログインした状態で、画面上部にあるメニュー・バーの「アカウント & 製品」をクリックし、「アカウントに加入」をクリックします。以下の画面が表示されます。

The screenshot shows the 'Join an Account' page in the Check Point User Center. The page title is 'Join an Account'. Below the title, it says 'Please provide the Administrator Email and id of the account that you would like to join. You will be added to the desired account upon administrator approval.' The form has three input fields: '管理者電子メールアドレス' (Administrator Email Address), 'アカウントID' (Account ID), and '理由' (Reason). There is a '送信' (Send) button. On the right side, there are several promotional banners for products like SmartDefense Service, InterSpeed Demo, and HPS (Enterprise-Ready).

2. 管理者の電子メール・アドレス、目的のアカウント ID、申請の理由を入力して「送信」ボタンをクリックします。なお、申請の理由は半角英数字で入力する必要があります。
3. 管理者の電子メール・アドレス宛に、アカウントへの追加申請を通知する電子メールが送信されます。管理者によるユーザの追加操作が完了すると、追加されたユーザの電子メール・アドレス宛に、アカウントに追加されたことを通知する電子メールが送信されます。

18. アカウントのプロファイルを変更する

アカウントの作成時に入力したプロファイルは後から変更できます。アカウントのプロファイルを変更するには、以下の手順に従います。

1. ユーザ・センターにログインした状態で、画面上部にあるメニュー・バーの「アカウント & 製品」をクリックし、「アカウント プロファイル」をクリックします。以下のような画面が表示されます。「アカウントを選択してください」というエラー・メッセージが表示された場合は、画面右上の「Account」ドロップダウン・リストから、プロファイルを変更するアカウントを選択します。

以下のような画面が表示されます。

The screenshot shows the 'Account Profile' page in the Check Point User Center. The page is titled 'アカウント プロファイル 閲覧' (Account Profile View). It displays account information for '0000132946' and 'CPU'. The 'Account Information' section includes fields for Account ID, Company Name, and Company Information. The 'Company Information' section includes fields for Point of Contact, Company Type, Company Size, Company Website, Address, City, State, Postal Code, Country, and Phone Number. A 'アカウントを更新' (Update Account) button is visible at the bottom.

2. 「アカウントを更新」ボタンをクリックします。以下のような画面が表示されます。

The screenshot shows the 'Account Profile' page in the Check Point User Center. The page is titled 'アカウント プロファイル 更新' (Account Profile Update). It displays account information for '0000132946' and 'CPU'. The 'Account Information' section includes fields for Account ID, Company Name, and Company Information. The 'Company Information' section includes fields for Point of Contact, Company Type, Company Size, Company Website, Address, City, State, Postal Code, Country, and Phone Number. A 'アカウントを更新' (Update Account) button is visible at the bottom.

3. 情報の変更が完了したら [送信] ボタンをクリックします。以下のような確認画面が表示されます。

Check Point
SOFTWARE TECHNOLOGIES LTD.
We Secure the Internet.
The World's Most Intelligent Security Solutions
Perimeter • Internal • Web

ホーム アカウント & 製品 サポート 評価 Pricing Tools ブログ/ニュース
アカウント 製品 製品を評価 追加機能の有効化 ユーザー管理 アカウント プロファイル アカウントを作成 アカウントに加入 Get Started

Account: Check Point Japan - 0006132946 - CPU

アカウントが更新されました。
アカウント プロファイル 閲覧

アカウント情報

アカウントID	0006132946
会社名	Check Point Japan
アカウント名	CPU

企業情報

拠点数	11-100
業種	Software vendor
企業規模	10,001 - 50000
企業Webサイト	HTTP://WWW.CHECKPOINT.CO.JP
住所1	5-5-1 Shinjuku
住所2	Shinjuku-ku
郵便番号	160-0022
国名	Japan
電話番号	03-5367-2500

30日間無料の評価
以下を評価: SmartDefense Service

InterSpect のデモ
以下の保護方法: 仮想ネットワーク

情報
Designate your primary contact

エンドポイント・セキュリティ
以下の詳細情報: InterSpect と関連製品

BSKセンター・ブライズ・サポート
Get your free trial now

Copyright Contact Us Site Feedback Privacy Policy Site Map

19. 自分のプロフィールやパスワードを変更する

ユーザ・センターへの登録時に入力したプロフィールは後から変更できます。プロフィールを変更するには、以下の手順に従います。

- 1 ユーザ・センターにログインした状態で、画面上部にあるメニュー・バーの「プロフィール」をクリックします。以下のような画面が表示されます。

The screenshot shows the 'My Profile' page in the Check Point User Center. The page has a dark blue header with the Check Point logo and navigation links. The main content area is white and contains a sidebar with links like 'My Profile', 'My Account', 'My Products', etc. The 'My Profile' section is active, showing a form with fields for Name, Surname, Email, Address, and Phone Number. There are checkboxes for 'Check Point products' and 'Check Point services'. At the bottom, there are buttons for 'Update Profile' and 'Change Password'.

2. 「プロフィールを更新」ボタンをクリックします。以下のような画面が表示されます。この画面で、必要な情報を変更します。

The screenshot shows the 'Update Profile' page in the Check Point User Center. The page has a dark blue header with the Check Point logo and navigation links. The main content area is white and contains a sidebar with links like 'My Profile', 'My Account', 'My Products', etc. The 'Update Profile' section is active, showing a form with fields for Name, Surname, Email, Address, and Phone Number. There are checkboxes for 'Check Point products' and 'Check Point services'. At the bottom, there are buttons for 'Save' and 'Cancel'.

- 情報の変更が完了したら[送信] ボタンをクリックします。以下のような確認画面が表示されます。

パスワードを変更する場合

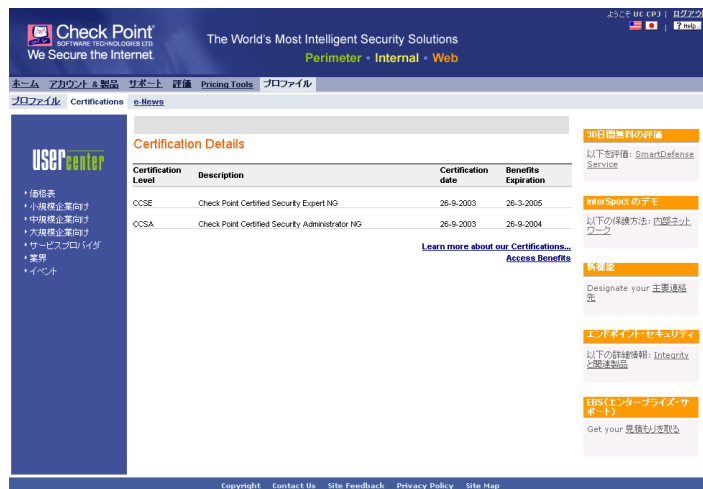
同じ画面から、ユーザ・センターへの登録時に設定したパスワードも変更できます。そのためには、以下の手順に従います。

- [パスワードを変更] ボタンをクリックします。以下の画面が表示されます。

- [Old Password] ボックスに現在のパスワード、[New Password] ボックスに新しいパスワードを入力し、[Retype New Password] ボックスに新しいパスワードを確認入力します。[Submit] ボタンをクリックするとパスワードが変更されます。

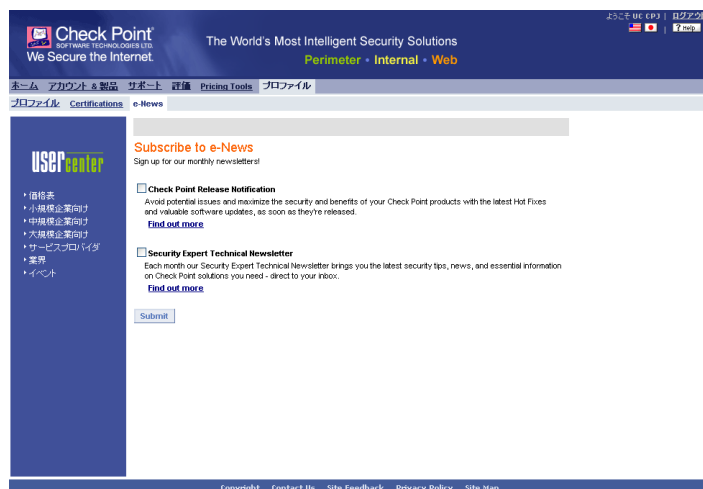
[プロフィール] ⇒ [Certifications]

チェック・ポイントの技術認定資格（CCSA や CCSE など）を取得している場合は、メイン・メニューの [プロフィール] をクリックして [Certifications] をクリックすると、自分が取得した資格のリストが表示されます。



[プロフィール] ⇒ [e-News]

メイン・メニューの [プロフィール] をクリックして [e-News] をクリックすると、チェック・ポイントが配信するメール・ニュースの購読を申し込むことができます。



購読を申し込むには、以下の手順に従います。

1. 購読するメール・ニュースのチェック・ボックスをオンにします。
2. [Submit] ボタンをクリックします。

20. 登録した電子メール・アドレスを変更する

ユーザ・センターに登録した電子メール・アドレスは、基本的に変更できません。何らかの理由で電子メール・アドレスを変更する必要がある場合は、以下の作業が必要になります。

- 新しい電子メール・アドレスを使用して、ユーザ・センターに新規にユーザ登録する。
- 新規に登録したユーザを、既存のアカウントに追加する。
- 追加したユーザに「アカウント管理者」の権限を与える。
- 古い電子メール・アドレスで登録されている管理者を削除する。

電子メール・アドレスを変更するには、以下の手順に従います。

1. 新しい電子メール・アドレスを使用して新規にユーザ登録します。具体的な手順については、「1. ユーザ・センターに登録する」を参照してください。
2. 新規に登録したユーザを、電子メール・アドレスを変更したいアカウントに追加します。具体的な手順については、「16. アカウントに別のユーザを追加する」を参照してください。ユーザを追加する際には、[権限] に [アカウント管理者] を選択します。
3. 必要に応じて、不要になった管理者（古い電子メール・アドレスで登録されている管理者）を削除します。具体的な手順については、「16. アカウントに別のユーザを追加する」の「アカウントからユーザを削除する場合」を参照してください。

21. 各種サービスを利用する

ユーザ・センターからナレッジ・ベースを参照したり、ホット・フィックスやユーザ・ガイドをダウンロードしたりすることができます。それらのサービスを利用するには、以下の手順に従います。

ダウンロード・サービスを利用する場合

ユーザ・センターにログインした状態で、画面上部にあるメニュー・バーの「サポート」をクリックし、「ダウンロード」をクリックします。以下のような画面が表示されます。

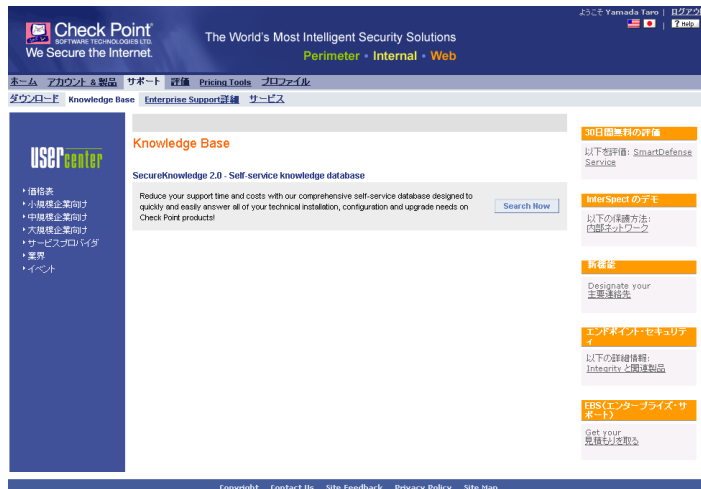


「ダウンロード」画面には、基本的に以下の項目があります（表示される項目は変更される場合があります）。

- ソフトウェア・サブスクリプション・ダウンロード** — 「今すぐダウンロード」ボタンをクリックすると、チェック・ポイントのダウンロード Web サイトに移動します。そこから、製品のホット・フィックス、拡張機能、ユーザ・ガイドなどをダウンロードできます。なお、ダウンロードのサービスを利用するには、有効な保守契約が必要です。
- 製品資料** — 「今すぐダウンロード」ボタンをクリックすると、チェック・ポイントのドキュメント・ダウンロード Web サイトに移動します。そこから、製品のユーザ・ガイドやリリース・ノートなどをダウンロードできます。なお、ダウンロードのサービスを利用するには、有効な保守契約が必要です。

ナレッジ・ベースを利用する場合

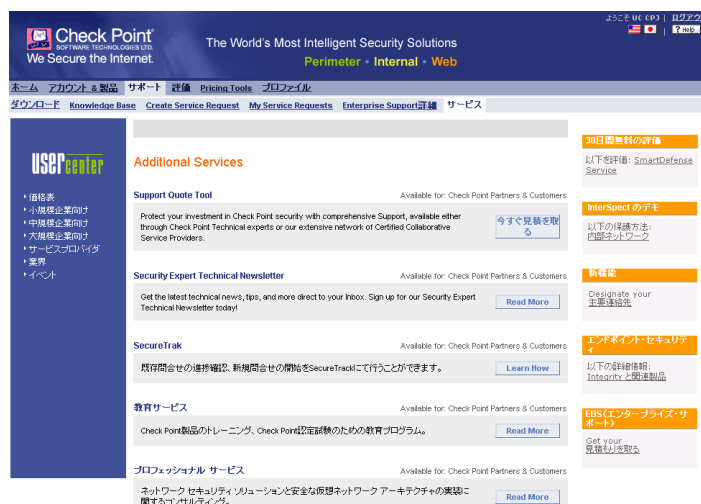
ユーザ・センターにログインした状態で、画面上部にあるメニュー・バーの「サポート」をクリックし、「SecureKnowledge」をクリックします。以下のような画面が表示されます。



「Search Now」ボタンをクリックすると、SecureKnowledge 2.0 の Web サイトに移動します。SecureKnowledge 2.0 は、チェック・ポイントの製品に関する技術情報や、サービスに関する質疑応答などを網羅した、包括的なナレッジ・ベースです。たとえば、SecureKnowledge 2.0 の Web サイトに移動し、ソリューション ID 「sk22575」や「sk22572」で検索すると、ユーザ・センターに関する FAQ を参照できます。なお、SecureKnowledge は、現在は英語での提供となっています。

その他の各種サービスを利用する場合

ユーザ・センターにログインした状態で、画面上部にあるメニュー・バーの「サポート」をクリックし、「サービス」をクリックします。以下のような画面が表示されます。



「ダウンロード」画面には、基本的に以下の項目があります（表示される項目は変更される場合があります）。

- **Support Quote Tool** — 現在、日本国内では使用しません。詳細については「8. 保守契約の見積もりを計算する」を参照してください。
- **Security Expert Technical Newsletter** — 電子メールのニュース・レター『Check Point Security Expert Technical Newsletter』の紹介 Web サイトに移動します。このニュース・レターには、TAC のエキスパートが語る製品設定上のヒントや、新たにリリースされた製品バージョンや製品ドキュメントなど、チェック・ポイント製品を使いこなすうえで役立つ情報が掲載されています。

- **SecureTrak** — サービス・リクエスト（SR）の履歴を表示できます。ただし、この機能を使用するには有効な保守契約が必要です。
- **教育サービス** — 製品トレーニングや技術認定試験の Web サイトに移動します。そこから、チェック・ポイント製品の技術認定試験やトレーニングなどに申し込むことができます。
- **プロフェッショナル・サービス** — チェック・ポイントでは、製品導入のコンサルティング、導入支援、セキュリティ環境構築など、お客様の要望にきめ細かく対応する特別なサービスを提供しています。なお、このサービスには高度な技術を備えた世界各国のエンジニアが招集される関係上、原則としてすべて英語での提供となります。

[サポート] ⇒ [Create Service Request]

EBS の Standard または Premium に加入されているお客様のみ使用できます。

[サポート] ⇒ [My Service Requests]

EBS の Standard または Premium に加入されているお客様のみ使用できます。

[サポート] ⇒ [My Support Programs]

現在、日本国内では使用しません。詳細については「8. 保守契約の見積もりを計算する」を参照してください。

22. 問い合わせ先

ユーザ・センターおよび EBS についてご不明な点がございましたら、以下の連絡先に電子メールまたは電話でお問い合わせください。

電子メール： usercenter_jp@checkpoint.com (ユーザ・センター全般に関するお問い合わせ)
enterprise_support_jp@checkpoint.com (EBS に関するお問い合わせ)

電話： 03-5367-2500

受付時間： 月～金曜日、10:00～17:30
土日祝祭日、10月の第1金曜日、年末年始、その他の弊社指定日を除く